

会場	分類名	番号	演題名	施設名	発表者	職種	座長
第1会場 10:00～12:35	多職種連携	1	行政区を越えた多職種連携活動「高原郷ケアネット」	国民健康保険飛驒市民病院	黒木 嘉人	医師	恵那市国保岩村診療所
		2	みる目がいっぱい、みまもりのわ！ ～住民と専門職でつくるみまもりのわ事業～	東白川村国保診療所	桂川 のぞみ	保健師	
		3	多職種連携によるCKD保存期指導への取り組み	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	渡辺 沙矢香	看護師	
		4	医療、介護、福祉職員のためのケアカフェを開催して	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	羽田野 浩太	理学療法士	
		5	訪問リハビリテーション修了を視野に入れた居宅サービス連携	国民健康保険飛驒市民病院	巢之内 大輔	理学療法士	
		6	医療・介護連携により完全側臥位法からADL改善した一例	国民健康保険飛驒市民病院	谷口 敬康	理学療法士	
	リハビリテーション	7	当診療所における外来・通所リハビリテーションの現状と課題	東北西部地域医療センター国保和良診療所	小森 隆司	理学療法士	国保上矢作病院
		8	当院におけるがんリハビリテーションの現状	下呂市立金山病院	吉田 千鶴子	理学療法士	
		9	高齢者向けインターバルトレーニング	東白川村国保診療所	伊神 和史	理学療法士	
	保健事業	10	第2次まめなかな和良21プラン中間調査について	東北西部地域医療センター国保和良診療所	廣瀬 英生	医師	国保上矢作病院
		11	郡上市職員の受動喫煙に関する意識と喫煙状況についての調査結果から	郡上市健康福祉部健康課	和田 美江子	保健師	
		12	一般介護予防事業を通じた「通いの場」づくりについて	飛驒市市民福祉部地域包括ケア課	柚原 奈緒美	保健師	
	在宅医療・看取り	13	在宅医療における診病連携の試み	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	伊左次 悟	医師	国保関ヶ原診療所
		14	在宅医療に関する医師の負担度調査	東北西部地域医療センター国保和良診療所	大西 権亮	医師	
		15	当院訪問看護ステーションにおける在宅看取り手順の確立に向けての取り組み	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	狩野 友子	看護師	
		16	(仮)看取り支援活動の報告と今後の課題	国保関ヶ原診療所	清水 裕子	看護師	
		17	在宅看取りを選択した利用者への支援 ～症例を通して考える事～	国民健康保険坂下病院	中村 寛美	看護師	
		18	退院後5日で在宅看取りとなった一例	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	磯野 千秋	医師	
		19	自分の最期は自分で決める	国民健康保険坂下病院	山中 美和	看護師	
第2会場 10:00～12:35	住民団体・まちづくり	20	当院における患者糖尿病の会「さつき会」の活動報告	東北西部地域医療センター国保和良診療所	大野 裕香	看護師	国保坂下病院
		21	認知症の方にやさしい居場所づくりからまちづくりへ	国民健康保険上矢作病院	栗田 一夫	ソーシャルワーカー	
		22	市の健康まちづくりマスター養成について	飛驒市市民福祉部地域包括ケア課	都竹 信也	事務	
		23	郡上市の地域医療を守るための市民活動「ガヤガヤ会議」の取り組み	郡上市健康福祉部健康課	本川 達也	事務	
	食事・栄養管理	24	「災害時における要援護者への継続支援体制の検討」に関する国診協モデル事業を実施して一郡上市での取り組みと今後を考える一	郡上市健康福祉部高齢福祉課	山下 大介	事務	国保飛驒市民病院
		25	郡上市食形態マップの運用開始後の活用状況について ～その現状と課題～	郡上市健康福祉部健康課	村瀬 妙子	管理栄養士	
		26	食形態マップ作成に携わって ～病院管理栄養士の立場から～	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	鴛谷 くにと	管理栄養士	
		27	地域包括ケア病床におけるNSTの取り組み	国民健康保険上矢作病院	服部 浩文	理学療法士	
臨床 検査・放射線	28	当院における摂食嚥下機能向上への取り組み	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	藤川 耕	医師	下呂市立金山病院	
	29	通所リハビリテーション利用者のおやつ作りで食への関心を高める取り組み	東北西部地域医療センター国保和良診療所	臼田 美菜子	管理栄養士		
	30	完全側臥位法による肺炎死亡率減少への挑戦	国民健康保険飛驒市民病院	久保 一輝	管理栄養士		
	31	成人の一過性高ALP血症の一例	高山市国民健康保険久々野診療所	阪 哲彰	医師		
	32	当院でのCKD患者の現状	東白川村国保診療所	田口 潤	医師		
	33	複数菌による菌血症を合併した閉塞性胆管炎例を通して院内採用抗菌薬の適正化を考える	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	小林 真一朗	医師		
	34	抗酸菌スクリーニングの取り組みと現状	国民健康保険飛驒市民病院	中桐 あさ子	臨床検査技師		
	35	当院におけるRSウイルス集団感染事例	下呂市立小坂診療所	濱田 純里	医師		
	36	当院周辺地域における簡易SAS検査の現状 ～これから当院でできること～	下呂市立金山病院	田口 靖子	臨床検査技師		
	37	慢性C型肝炎患者に対するインターフェロンフリー治療とM2BPGi	東白川村国保診療所	瀬藤 利久	臨床検査技師		
	38	当院における透析患者に対するシャントエコーの試み	国民健康保険坂下病院	細田 裕子	診療放射線技師		
第3会場 10:00～12:35	看護	39	(仮)退院後の生活を見据えた退院支援の取組	国民健康保険上矢作病院	原 良子	看護師	東北西部地域医療センター 国保白鳥病院
		40	(仮)LCDE(岐阜県糖尿病療養指導士)としての活動報告 ～診療所における初めての外来インスリン療法への導入 外来における高齢糖尿病患者のインスリン自己注射の確認 ～特に手技について～	高山市国民健康保険久々野診療所	山腰 聡子	看護師	
		41	東白川村国保診療所	樋口 亜生	看護師		
		42	スタッフ間の口腔ケアの認識共有の実践を試みて	国民健康保険飛驒市民病院	田口 純子	看護師	
		43	脊髄梗塞後遺症で呼吸器管理を余儀なくされた患者 ～在宅への一歩を踏み出すための取り組み～	下呂市立金山病院	小林 訓大	看護師	
		44	(仮)病院から診療所へ 看護部の変化と求められる役割	国保関ヶ原診療所	横山 理子	看護師	
		45	申し送りの時間短縮に取り組んで	国民健康保険飛驒市民病院	大門 みどり	看護師	
診療体制	46	外来応援体制による業務の円滑化	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	須甲 律子	看護師	東北西部地域医療センター 国保和良診療所	
	47	「滅菌物有効期限延長への取り組み」 時間依存型滅菌維持から事象依存型滅菌維持へ 音に関する望ましい療養環境の改善への取り組み ～行動変容ステージモデルを活用した意識改善へのアプローチ～	下呂市立金山病院	安江 円	看護師		
	48	国民健康保険飛驒市民病院	谷村 こそえ	看護師			
	49	お薬手帳持参に対する当院の取り組み	国民健康保険飛驒市宮川診療所	野村 百代	看護師		
	50	安心、安全な施設生活を旨として	東白川村国保診療所附属介護老人保健施設	安江 友美	看護師		
	51	地域包括ケア病床に取り組んで	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	尾藤 美由紀	看護師		
	52	僻地小病院である当院がDMAT実動訓練に参加して得られたもの	下呂市立金山病院	内海 由三子	看護師		
	53	医療現場に押し寄せる働き方改革の波に翻弄された100日の取り組み	国民健康保険飛驒市民病院	佐藤 直樹	事務		
	54	診療報酬改定と公立病院改革プラン	下呂市立金山病院	亀山 嘉人	事務		
	人材・教育	55	輝ける里山ナースに集がれて	国民健康保険飛驒市民病院	岩崎 美幸		看護師
56		研修医・医学生に対する福祉系実習の意識調査	東北西部地域医療センター和良介護老人保健施設	加藤 晴美	介護士		
57		小学生を対象とした病院体験ツアーを開催して	東北西部地域医療センター国保白鳥病院	尾藤 陽介	社会福祉士		